

上野原市立秋山小中学校

第3回学校運営協議会

司会：秋山中教頭

- 1 はじめの言葉 （司会）
- 2 会長あいさつ
- 3 経過報告 （小、中教頭）
- 4 議事 （座長：会長）
 - ①今年度のまとめ
 - ・各グループの活動について（成果・課題など）
 - ・今後のCS活動について
 - ②令和5年度学校評価について （小、中教頭） ※別紙
 - ③令和6年度学校経営方針について （小、中校長）
 - ④令和6年度の年間予定について
 - ⑤令和6年度の役員について
 - ⑥その他
- 5 諸連絡
- 6 講評 山梨大学 日永龍彦教授
- 7 おわりの言葉 （副会長）

日時：令和6年2月16日（金）18:30～20:00

場所：秋山小学校 パソコン室（2階）

令和5年度委員

	市設置規則第7条	役 職	氏 名	備 考
1	(5) 学校の運営に資する活動を行う者	学運協会長	坂本 篤	
2	(5) 学校の運営に資する活動を行う者	学運協副会長	菊池 敏彦	
3	(1) 対象学校に在籍する児童の保護者	小学校PTA会長	原田 保則	保護者代表
4	(1) 対象学校に在籍する生徒の保護者	中学校PTA会長	関戸 広延	保護者代表
5	(2) 対象学校の通学区域内の住民	小学校代表委員	杉本 理夫	
6	(2) 対象学校の通学区域内の住民	小学校代表委員	原田 勝美	前PTA副会長(女性)
7	(2) 対象学校の通学区域内の住民	中学校代表委員	関戸 尚光	前PTA会長
8	(2) 対象学校の通学区域内の住民	中学校代表委員	佐藤 聖子	前PTA副会長(女性)
9	(3) 指定学校の校長	小学校校長	石原 孝子	学校経営
10	(3) 指定学校の校長	中学校校長	秋山 美代	学校経営
11	(5) 学校の運営に資する活動を行う者	秋山未来作りプロジェクト代表	有馬 孔志	
12	(5) 学校の運営に資する活動を行う者	コムスクサポートクラブ	杉本 賢士	CSコーディネーター
13	(5) 学校の運営に資する活動を行う者	区長会長	原田 英二	
14	(5) 学校の運営に資する活動を行う者	「秋山の民話語り隊」隊長	河内 華苗	
15	(5) 学校の運営に資する活動を行う者	秋山公民館長	佐藤 美治	
16	(5) 学校の運営に資する活動を行う者	秋山駐在所	羽田 俊介	通学路点検 防犯・安全
17	(5) 学校の運営に資する活動を行う者	秋山地区育成会長	原田 大甫	育成会活動
18	(5) 学校の運営に資する活動を行う者	秋山地区青年会	佐藤 安志	地域貢献 伝統芸能 ふるさと夏祭り
19	(5) 学校の運営に資する活動を行う者	高齢者クラブ会長	佐藤 寅雄	
20	(5) 学校の運営に資する活動を行う者	秋山保育所所長	長門みどり	保小中の連携

アドバイザー 山梨大学教授
事務局 小学校教頭
中学校教頭

日永 龍彦
小俣 行秀
小俣 里香

4 経過報告

- ・ 4月17日 第1回秋山教育推進委員会 学校運営協議会事務局会議①
- ・ 4月20日 秋山中学校PTA総会
- ・ 4月28日 秋山小学校PTA総会
- ・ 5月22日 第2回秋山教育推進委員会 学校運営協議会事務局会議②
- ・ 5月30日 秋山教育推進会
- ・ 5月31日 第1回学校運営協議会
- ・ 6月26日 第3回秋山教育推進委員会 学校運営協議会事務局会議③
- ・ 7月14日 第4回秋山教育推進委員会 学校運営協議会事務局会議④
- ・ 7月21・24日 学力フォローアップ教室（学習グループ）
- ・ 8月7日 市CS連絡会
- ・ 8月23日 保小中合同防災訓練（引き渡し訓練）
- ・ 9月25日 第5回秋山教育推進委員会 学校運営協議会事務局会議⑦
- ・ 10月24日 第6回秋山教育推進委員会 学校運営協議会事務局会議⑦
- ・ 11月9日 秋山小校舎裏樹木伐採
（環境グループ・秋山支所・佐藤澄男さん）
- ・ 11月10日 地域授業公開（秋山小）
- ・ 11月21日 第2回学校運営協議会
- ・ 11月29日 第7回秋山教育推進委員会 学校運営協議会事務局会議⑧
- ・ 1月26日 第8回秋山教育推進委員会 学校運営協議会事務局会議⑨
- ・ 2月16日 第3回学校運営協議会

◇主な家庭・地域との連携活動（11月以降）

<小学校>

- ・ 11月16日 5・6年生 学校林活動・きのこ教室
- ・ 11月29日 6年生 炭焼き体験（住治さん）
- ・ 1月29日 3年生 秋山民俗資料館見学



5・6年生 学校林活動・きのこ教室



6年生 炭焼き体験



3年生 民俗資料館見学

<中学校>

- ・ 1月30日 あきやまタイム発表会



<小中合同>

- ・ 12月11日 中学校新入生説明会
- ・ 12月12日 ひなづる漬けプロジェクト 長かぶレシピ集と種の配布
- ・ 1月30日 中学校あきやまタイム発表会（小6オンライン参加）
- ・ 2月 5日 中学校教師による小学校への出前授業（体育）
- ・ 2月22日 浪曲を鑑賞会～秋山の民話を浪曲で聞こう～（予定）



新入生説明会 授業参観



東京長かぶレシピ&種の配布



あきやまタイム発表会（オンライン意見交換）



出前授業（体育）

5 議事

①今年度のまとめ

- ・各グループの活動について（成果・課題など）
 - 学習支援グループ

○環境美化グループ

○安全確保グループ

- ・今後のCS活動について

②令和5年度学校評価について（資料別紙）

④ 令和6年度の年間予定について

令和6年度 秋山小中学校運営協議会 年間計画

期 日	事 業 内 容
4月 日()	事務局会議①
4月19日(金)	中学校PTA総会
4月26日(金)	小学校PTA総会
5月 日()	事務局会議②
5月29日(水)	第1回学校運営協議会(秋山中) ・役員選出、決定 ・組織および年間計画について
5月30日(木)	秋山教育推進会総会・学習会
6月 日()	事務局会議③
7月 日()	部活体験
7月 日()	事務局会議④
8月28日(水)	保小中合同防災訓練(引き渡し訓練)
8月 日()	事務局会議⑤
8月31日(土)	中学校奉仕作業
9月 7日(土)	小学校奉仕作業
9月14日(土)	中学校学園祭
9月28日(土)	小学校運動会
9月 日()	事務局会議⑥
10月 日()	事務局会議⑦
11月 1日(金)	小学校あきっこ発表会
11月 8日(金)	地域授業公開(秋山中)
11月19日(火)	第2回学校運営協議会(秋山中) ・前期教育活動の報告、今後の活動について
11月 日()	事務局会議⑧
12月 日()	文部科学省CSフォーラム参加
1月 日()	事務局会議⑨
2月 日()	小学校への出前授業(中学校教員)
2月14日(金)	第3回学校運営協議会(秋山中) ・活動のまとめ、来年度の方向性について ・学校評価の公表と考察 ・令和6年度秋山小中学校 学校経営方針の承認
2月 日()	事務局会議⑩
3月 日()	事務局会議⑪

⑤ 令和6年度の役員について

令和6年度 秋山小中連携グランドデザイン

これからの時代に求められる資質・能力
 何を知っているか、何ができるかだけでなく知っていることをどう使うか、
 どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

知識・技能

思考力・表現力・判断力

学びに向かう力・人間性等

保護者・地域と
ねらいを共有

保護者・地域の願い
将来地域の主体者となる子どもたちを地域とともに育成する

小中のめざす子ども像
 ふるさと秋山を大切にしている子ども 地域に貢献する子ども

秋山小学校のめざす子ども像
 やさしく(徳) かしく(知) たくましく(体)

秋山中学校のめざす生徒像
 明るく さわやか(徳) 賢く(知) 元気(体)

教育活動の重点

1. 授業の充実と
学習習慣の確立
2. 豊かな心の育成と
生徒指導の充実
3. 健康・安全、
体力の向上の充実
4. 開かれた学校づくり・
地域とともにある
学校づくりの推進
(ふるさと学習の推進)

小中連携(縦の連携)

- 小中合同研究会
- 交互授業参観
- 出前授業
- 合同授業
- 合唱交流活動
- 部活動体験
- 合同引き渡し訓練
- 地域貢献活動
(小中合同運動会)
- 継続した家庭学習

教育活動の重点

1. 主体的・対話的で
深い学びの実現
2. 部活動等を活用した体
力づくりの推進
3. 将来の地域像や自分像
が描ける学習の推進
4. 「挨拶・清掃・合唱
・演劇」文化の継承
5. 読書活動の推進
6. 学級経営の充実

学校

【地域とともにある学校】

地域社会の元気の源となる
ふるさと教育の推進

PTA 活動・学校だより
各種たより・授業参観・
懇談会・学校 HP・学校
評価

学習支援ボランティア・
地域授業公開・学校だより
・学校 HP・地域行事・
学校評価

学校運営協議会

学校運営や必要な
支援に関する協議

家庭

【しつけと安らぎの場】

- ・健康的な生活習慣の育成
- ・読書習慣の育成
- ・家庭学習の習慣化

地域

【体験・交流の場】

- ・秋山のよさを生かした
交流・体験の場
- ・伝統や文化の伝承

地域行事・育成会行事・情報交換

地域・家庭との連携(横の連携)

地域の教育力を生かしたふるさと学習の継続・充実 地域行事との連携

PTA

トクラフ
CSサポーター

区長会

体育会

育成会

青年会

クラブ
高齢者

保育所

...

諸団体

地区

秋山小の教育全体計画（案）



令和6年度の秋山小学校



日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。令和6年度の秋山小学校は、児童数減少に伴い、学校配置教職員数の減少、複式学級の設置が想定されています。児童数の減少は今後も続くことが予想され、学習や学校生活の充実、児童の安全確保のためには、本校の教育課程（学習計画や活動内容、行事計画や日課表など）を大きく見直していく必要があります。また、先日の通知にもありましたように、学校における働き方改革は、国・県・市をあげて取り組んでおり、教員の配置数の減少が見込まれる本校においては喫緊の課題と捉えています。以上の現状を踏まえ、令和6年度より、以下の内容について、見直し・変更を実施いたします。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

見直しの視点

- 児童数減少への対応－教育活動の充実と児童の負担軽減
- 職員数減少への対応－複式学級設置への対応と働き方改革の推進
- 児童を中心に据えた保護者・地域・小中学校の連携強化

1 複式学級設置と複式授業の実施

学級	単学級	複式学級		単学級	複式学級	
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
担任	1	1		1	1	
学習	複式授業		複式授業		複式授業	

*県の基準では、1年生を除き、隣り合う学年との児童数の合計が12名以下の学級は「複式学級」になります。

- R6年度は、6学級に対し教員配置は4名になります。（特別支援学級には教員が配置されます。）市の雇用による複式解除のための教員の配置は、現在のところ未定です。
- 学習内容により、1・2年生、3・4年生、5・6年生の組み合わせによる学習を実施します。2年間で2学年の学習が網羅できるように、学習計画を組んでいきます。学習するときの児童数が多くなることにより、多様な考えが出され、学習の深まりや活動の広がりが期待できます。これまでも体育や音楽、家庭科等で、複式の授業を行ってきていますが、R6年度からは複式で行う教科が増えることとなります。
- 校外学習や学校行事も、学習内容に合わせて組み替えや内容の見直しを行い、児童の負担が大きくなるように配慮します。

2 日課表の見直し（裏面）

- 一人の教員が複数の学年の学習を受け持つため、充実した学習を進めるためには、教材研究や授業準備の時間の確保が必要となります。また事務的な業務も増えるため、下校時刻を早め、学期末には短縮日課を設定して業務遂行の時間を確保します。
- 火曜日・木曜日は出張日となり、校外で行われる会議や研修が設定されます。教員数の減少に伴い、教員一人あたりの担当業務が増え、出張も多くなります。午後は複数の教員が学校にいない状況が想定されるので、児童の学習保障と安全確保のため、5校時を繰り上げて行い学習時間を確保します。それに伴い、火・木曜日の下校時刻が早まります。

3 学校行事等の見直し

- 10月末に「あきっこ発表会」が設定されていたため、その準備期間を確保するために運動会の日程が9月中旬に設定されていました。熱中症対策として運動会を9月下旬に実施し、それに伴い「あきっこ発表会」を11月上旬に移します。実施内容を見直し、平日の午後の開催とします。
- 保護者と学校の相互理解と連携強化のため、1学期末に個別懇談を実施します。
- 児童数減少に伴い、校外学習の費用の保護者負担が大きくなっています。公費の補助やスクールバスを最大限に活用し、保護者負担の軽減に取り組みます。また、学習内容に合わせ、校外学習の時期や内容を見直します。

R6年度の主な予定	運動会	9月28日(土)午前
	あきっこ発表会	11月1日(金)午後
	個別懇談	7月上旬 12月上旬 の年2回

4 その他の見直しや変更点

- 体育館履きの指定はありません。(使用については自由とします。)
- 通知(主にお知らせの内容のもの)は配信に変えていきます。(「スクリレ」の導入)
- 秋山小中で新聞を活用した学習に取り組みます。(R6~R7年度「NIE実践指定校」)
- 秋山小学童保育が、秋山小敷地内に移転します。

日 課 時 程 表(通年) 案

	月	火	水	木	金
~ 8:20	児 童 登 校				
8:20~ 8:35	学 級	読 書	学 級	読 書	学 級
8:35~ 8:45	朝 の 会				
8:45~ 9:30	1 校 時				
9:35~ 10:20	2 校 時				
10:20~ 10:40	中休み	パワフル	中休み	中休み (パワフル) (全校音楽) (学校集会)	中休み
10:45~ 11:30	3 校 時				
11:35~ 12:20	4 校 時				
12:20~ 1:00	給 食(はみがき)				
1:00~ 1:15	昼 休 み				
1:20~ 1:35	清 掃		清 掃		清 掃
1:40~ 2:25	5校時	1:20~2:05 帰りの会2:05~2:15	5校時	1:20~2:05 帰りの会2:05~2:15	5校時
2:30~ 3:15	6校時	2:10~2:55	6校時	2:10~2:55	6校時
10分間	帰りの会	2:55~3:05	帰りの会	2:55~3:05	帰りの会
水曜日	2:30~2:40 帰りの会 2:40~3:25 委員会 2:45~3:35 クラブ				
帰 り バ ス 時 刻					
曜日	月	火	水	木	金
※クラブ・委員会のある 水曜日は4・5・6年生 3:40の下校	2:45(1~2年)	2:25(1~3年)	2:45 (※3:40)	2:25(1~2年)	2:45(1年)
	3:40(2~6年)	3:20(4~6年)		3:20(3~6年)	3:40(2~6年)

学校教育目標 あさかげ(朝光) 明るく さわやか 賢く 元気!!



めざす学校像

- ★ 子どもにとって行きたい学校
- ★ 保護者にとって行かせたい学校
- ★ 地域にとってあってほしい学校
- ★ 職員にとって勤めたい学校

めざす生徒像

- ★ 意欲を持ち学ぶ生徒
- ★ 礼儀正しく思いやりのある生徒
- ★ 健康で明るくたくましい生徒
- ★ ふるさとを愛し、広く世界に目を向ける生徒

めざす教師像

- ★ 常に生徒のそばに寄り添う教師
- ★ チームで解決する意識を持つ教師
- ★ 迅速・誠実に対応できる教師
- ★ 主体的に行動する教師

学校経営方針

「毎日笑顔あふれる学校づくりの推進」

- 授業改善による確かな学力の育成
- 豊かな心と自己表現を図る学級経営の充実
- 体力の向上と健康教育の推進
- 体系的なキャリア教育の推進と進路指導の充実
- 郷土を愛し、国際的・社会的視野を持った生徒の育成
- 安全・安心に生活できる環境づくり
- 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の充実
- 開かれた学校づくりの推進
- 小中連携教育の推進

1. 「主体的・対話的で深い学び」の実現

- ICTの活用により、個別最適な学び(生徒が自己調整しながら学習を進める)と協働的な学びの一体的な充実を図る。
- やまなしスタンダードの視点を大切に、少人数学級の良さを最大限生かしながら、言語活動の充実や基礎的・基本的内容の確実な習得・定着を図る。
- 「深い学び」の視点から教材や学習過程等について研究するとともに、教科横断的な観点から教育課程の編成・実施に努める。

3. 将来の自分像が描けるキャリア教育の推進

- 様々な職種の職業講話や職場体験の実施、「よのなか科」の授業実践などを通して、「自分らしい生き方」について深く考えさせる。
- 総合的な学習を中心に教育課程全体を通して、基礎的・汎用的能力の育成を図る。

5. 読書活動の推進

- ステップアップタイム(朝読書)の推進と工夫改善並びに、様々な読書活動の実施に努める。

実現するための6つの教育活動の重点

2. 部活動等を活用した日常的な体力づくり

- 保健体育科と連携し基礎的な運動能力の育成を図るとともに、体育的行事や部活動等の教育活動を相互に関連させ、年間を見通した活動を計画し技術と体力の向上に努める。

4. 小中連携による「ふるさと学習」の充実

- コミュニティ・スクールを基盤とし、小中連携の推進による切れ目のない組織的な支援を構築する。
- 地域の歴史や観光資源、民話等を多角的視点で学習し、地域の良さや課題を見出しながら将来の地域の在り方や自己の将来について考えることのできる生徒を育成する。
- 地域人材の活用、地域行事への参加、校外での奉仕活動などを積極的に推進する。

6. 学級経営の充実

- 生徒からの問題提起による話し合いの場の設定により生徒が所属感、自己有用感を持つことができる集団づくりに努める。

本校の特色ある活動

★小規模校の特色を生かした取組

- 個に応じたきめ細かな指導
- ステップアップタイム(学習・読書・体力作り)の充実
- 生徒主体の活動(生徒集会)の充実

★校内研究

確かな学力を獲得させるための指導・支援のあり方
～今日的な課題に対する創意工夫・環境整備を通して～

保護者の皆様へ

令和6年度からの教育課程見直しについて

日頃より本校の教育活動のために、ご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。
さて、本校では今後の生徒数減少や教育改革の流れを汲み、今学期より放課後の活動時間の見直しを行ってきました。併せて、今後の学校運営の充実のため、令和6年度からも以下の2点について変更を実施させていただきます。

- 1 中間テストを廃止し、単元テストへ振り替えます。（期末テスト・到達度テストは従来通り実施予定です）
- 2 現行と同じく、清掃カットや5時間授業日を設定することにより放課後の活動時間を生み出し、4月から10月の下校時間を30分早めます。

1 中間テストの廃止について

すでに英語科では2学期から単元テストに振り替えが行われ、それにより英検取得者の増加など一定の効果が得られていることから、見直しを実施したものです。（参考として麹町中の例を下に挙げておきます）

＜中間テスト廃止による効果＞ ～千代田区立麹町中の取り組みより～

- ・定期テスト前だけ集中して勉強する生徒の意識を「常に勉強が必要」に変えられる。
- ・代替の単元テストを何度でも受けることで生徒の自主性を育成することができる。
（生徒は自分で納得したラインで受験を辞めることも可能）
- ・日常的にテストという目標が身近にあることでモチベーションが継続し、すきま時間をうまく使う習慣が身につく。
- ・1回あたりのテスト範囲が狭いことで、『自分のわからないところが分かりやすく』なり先生に質問に来る生徒が増える。 など

公立中学が挑む教育改革 千代田区麹町中 工藤勇一校長 より

本校のような小規模校では、定期テストの作成は先生方にとっても時間的に大きな負担となっており、中間テスト廃止によって生まれる時間を、教材研究・きめ細やかな評価の時間などに充てることなど、働き方改革にもつなげたいと考えています。

2 下校時間の繰り上げについて

裏面に掲載したとおり、授業の時刻に変更はありません。週2回の清掃カットと、定期的な5校時授業日の設定（標準授業時数オーバー分の6校時授業をカット）により、下校時間を早めても、放課後の活動時間は十分確保することができる見込みです。

今後も教職員一同、よりきめ細かい指導に専念していきたいと思いますので、保護者の皆様には変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【 日課時程表 】			
	平常	短縮	
登校	8:10	8:10	
職員朝礼	8:10~ 8:15	8:10~ 8:15	
ステップアップ	8:15~ 8:25	8:15~ 8:25	
朝の会	8:25~ 8:35	8:25~ 8:35	
1校時	8:40~ 9:30	8:40~ 9:25	
2校時	9:40~10:30	9:35~10:20	
3校時	10:40~11:30	10:30~11:15	
4校時	11:40~12:30	11:25~12:10	
給食	12:35~13:05	12:15~12:45	
昼休み	13:05~13:25	12:45~13:05	
5校時	13:30~14:20	13:10~13:55	
6校時	14:30~15:20	14:05~14:50	
清掃	15:25~15:40	14:55~15:10	
帰りの会	15:40~15:55	15:10~15:25	
下校	4~ 9月	17:00	木曜日委員会優先
	10~ 3月	16:30	
※火、木 清掃カット			